

数値計算実習課題その1

小倉匠真 担当情報実験機名 joh02

提出期限 7月15日(木)

1 問題1の解答

中心星、惑星の質量をそれぞれ m_1, m_2 、位置ベクトルをそれぞれ $\mathbf{r}_1, \mathbf{r}_2$ とする。

i. 中心星に対して成立する運動方程式

$$m_1 \frac{d^2 \mathbf{r}_1}{dt^2} = -\frac{Gm_1 m_2}{|\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1|^3} (\mathbf{r}_1 - \mathbf{r}_2) \quad (1)$$

ii. 惑星に対して成立する運動方程式

$$m_2 \frac{d^2 \mathbf{r}_2}{dt^2} = -\frac{Gm_1 m_2}{|\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1|^3} (\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1) \quad (2)$$

ここで

$$\mathbf{r} = \mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1 \quad (3)$$

で表される相対ベクトル \mathbf{r} を導入する。

(3) 式の両辺を t に関して2階微分する。

$$\begin{aligned} \frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2} &= \frac{d^2}{dt^2} (\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1) \\ &= \frac{d^2 \mathbf{r}_2}{dt^2} - \frac{d^2 \mathbf{r}_1}{dt^2} \end{aligned} \quad (4)$$

(4) 式に (1) 式と (2) 式を代入する。

$$\begin{aligned} \frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2} &= -\frac{Gm_1}{|\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1|^3} (\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1) + \frac{Gm_2}{|\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1|^3} (\mathbf{r}_1 - \mathbf{r}_2) \\ &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{|\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1|^3} (\mathbf{r}_2 - \mathbf{r}_1) \\ &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{r^3} \mathbf{r} \end{aligned} \quad (5)$$

これで

$$\frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2} = -\frac{G(m_1 + m_2)}{r^3} \mathbf{r} \quad (6)$$

が導出された。

また、(5) 式 $\div (m_1 + m_2)$, (5) 式 $\times m_1 m_2$ とすると

$$\mu \frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2} = -\frac{Gm_1 m_2}{r^3} \mathbf{r} \quad (\text{換算質量 } ; \mu = \frac{m_1 m_2}{m_1 + m_2}) \quad (7)$$

となり、(7) 式は中心星を原点とした、換算質量 μ をもった惑星の運動を表す式として扱うことが出来る。

2 問題2の解答

$$\begin{aligned}\mathbf{r} &= (x, y) \\ r &= \sqrt{x^2 + y^2}\end{aligned}$$

であるから、(5) 式は

$$\begin{aligned}\frac{d^2\mathbf{r}}{dt^2} &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{r^3}\mathbf{r} \\ &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{(x^2 + y^2)^{3/2}}(x, y)\end{aligned}\tag{8}$$

とかける。また、 $\mathbf{v} = (v_x, v_y)$ より

$$\begin{aligned}\frac{d^2\mathbf{r}}{dt^2} &= \frac{d\mathbf{v}}{dt} \\ &= \left(\frac{dv_x}{dt}, \frac{dv_y}{dt}\right)\end{aligned}\tag{9}$$

であるから、(8) 式と (9) 式の右辺を比較して

$$\begin{aligned}\frac{dv_x}{dt} &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{(x^2 + y^2)^{3/2}}x \\ \frac{dv_y}{dt} &= -\frac{G(m_1 + m_2)}{(x^2 + y^2)^{3/2}}y\end{aligned}$$

が導かれる。